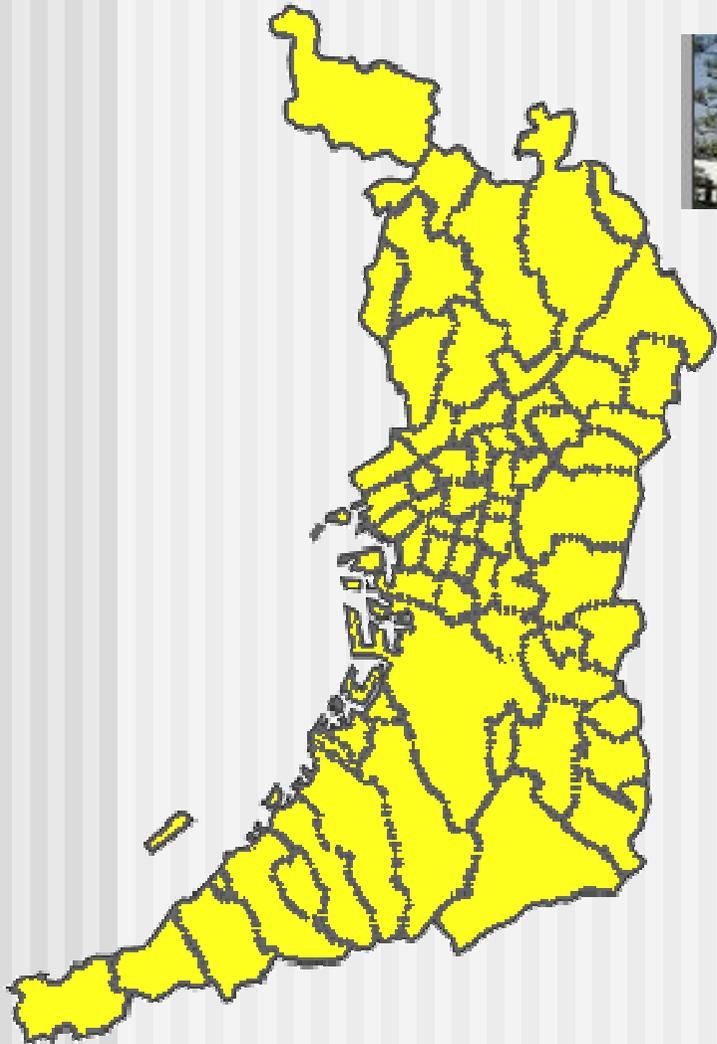


教育情報共有化促進モデル事業

平成16年度～平成18年度



- 3年やりました
- てんこ盛り
- いつでも
- どこでも
- だれとでも

まいど
おおきに

大阪府高等学校社会(地歴・公民)科研究会

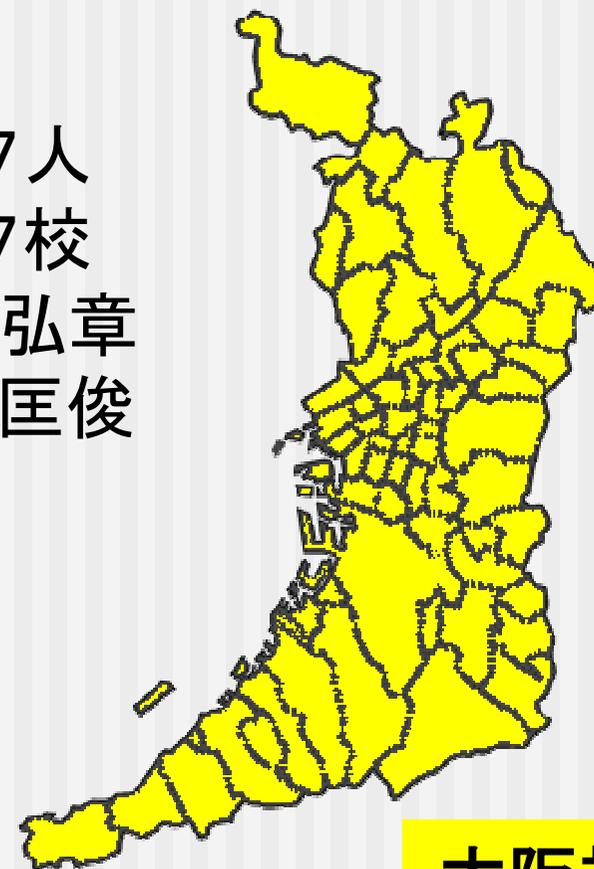
成果報告 継続団体枠

発表者

大阪府立東淀川高校 金田修治 ・ 柏原東高校 田中清隆

【採択枠】 普及団体
【教科】 社会科
【学校種】 高等学校
【地域】 大阪府

【関係者人数】 7人
【関係学校数】 7校
【担当委員】秋本弘章
【担当MRI】横田匡俊



大阪社会

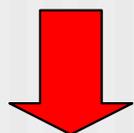
研究目標

教員が有する教育情報の共有化と
継続的な相互支援の仕組みづくり

1人が100歩進むより、
100人の教員が1歩進む
ための活動をしたい！

研究会HPを共有化サイトへ

従来のHP = 研究会行事案内・報告の場



共有化HP 見る

- 画像コンテンツ登録（教材用画像の共有化）
 - 著作権処理
 - 指導案、教材、試験（標準問題）の登録
 - アーカイブ（研究会資産のデジタル化と保管）
 - コミュニティサイト（フォーラム、メール機能等）
- = 双方向の連携

最近の投稿画像(3500枚を越えました)

[HPへ](#)



研究会HP画像コンテンツからの教材PP作品例

天然ゴムの採取

- ・ゴムの樹液の採取では、まず、ミノのような道具で幹に螺旋状に溝を彫っていきます。すると、溝に沿って、白い樹液が浸みだしてきます。最後に樹液をカップに流し込み、順番に回収していきます。



- 1 □
- 2 ■ 天然ゴムの採取
 - ・ゴムの樹液のは、まず、ミノな道具で幹状に溝を彫ります。すると沿って、白い浸みだしてき最後に樹液をに流し込み、回収していき
- 3 □ 天然ゴムのブラ ション
- 4 □
- 5 □ サイザル麻ブラ ション
 - ・このサイザルさは大体天井です。1株に1葉が出来ますら12gの織れます。ここ日30万枚摘ます。1年に1し、4年で寿す。
- 6 □ サイザル麻ブラ ションとバオバ
 - ・フランス系のが経営するこザルプランテンは、600600人が働

クリックしてノートを入力

●平成16年度の活動

- 4回のIT講習会の実施
- 著作権等の処理方法の研究
- 人的ネットワーク形成手法
- 大学・NPOとの連携
教育用デジタルアーカイブを考えるセミナー
於：国立民族学博物館
- 4回の公開授業
- 共有化のノウハウの蓄積・連携の拡大

学校が変わる

1, 授業が変わる

こんなんおもしろいやん！

2, 教員の意識が変わる

あっこれ使えるんや！

3, 学校が変わる

えっこんなことやってるん！

●平成17年度の活動

- 開催地・受講対象の複数化 → 明確化

地域・科目別にIT講習会の3回実施

「**世界史**を効果的にプレゼンする
——**初心者**歓迎。意外に易しいパワーポイント」

「ビジュアルに訴えるプリント作成
…**基本ソフト**を活用して政治・経済の資料を作る」

セミナー開催地を選ぶ

地域バランスを考慮(大阪の北・中・南部)



(北部)大阪府箕面市 → 私立箕面自由学園



大阪教育大学附属高校天王寺校舎

(中部)大阪市天王寺区



大阪府教育センター (南部) 大阪市住吉区

交通の便(駅から歩いて10分以内)が良く、
設備が整っているところを選ぶ

●平成18年度の活動

16・17年度に加えて・・・

- 大学主催著作権研修へのパネリスト参加
 - 高大連携の進展
- 経験交流会の開催
 - 教材作成セミナー参加者による
- 拡大スキルアップ講習会
 - HP維持と普及のために CMS

平成18年度経験交流会

平成18年10月18日(水)

於 大阪教育大学附属高校天王寺校舎

・発表1 府立高校教員

「まとめで使うスライドショー。(地理)ヨーロッパ・アメリカ・オーストラリアを対象として」

・発表2 私立高校教員

「総合学習:『e-ラーニング—メディア探求—』
社会科の教員が行う総合学習。」

・発表3 府立高校教員

「地理授業における動画教材の提示について」
テレビの映像等を利用した授業。」

平成18年度教材作成セミナー

平成19年1月12日(金)

於 大阪府教育センター

大阪府教育センター専門教育室とタイアップ

■ 17年度より 情報教室を借りて実施

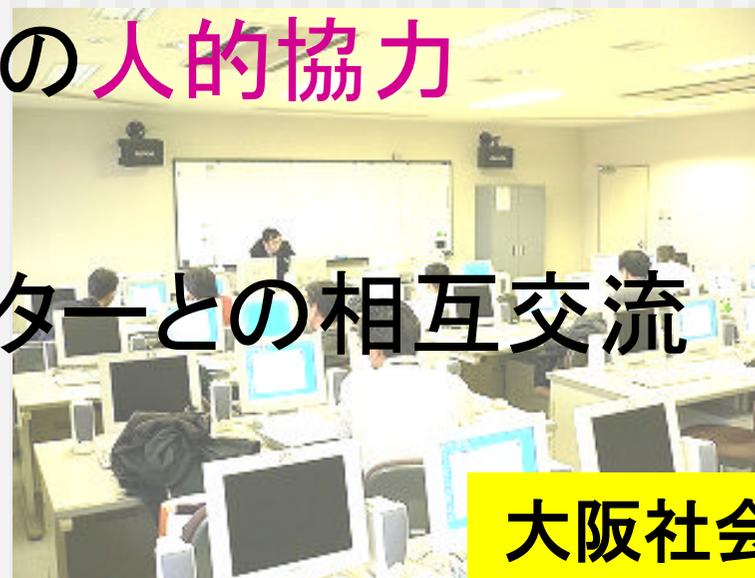
→ ハード面の共有化



■ 18年度は 主任指導主事の **人的協力**

→ ソフト面の共有化

教育センターとの相互交流



拡大スキルアップ講習会

平成19年1月17日(水)

於 大阪教育大学附属高校天王寺校舎

- 17年度より 委員スキルアップ講習会実施
 - 委員のITスキルの向上
 - いつでも・どこにでも派遣
- 18年度は 拡大スキルアップ講習会を実施
 - 研究会役員のITスキル向上
 - HP更新の迅速性をめざす！
 - Xoopsを使いこなす！

拡大スキルアップ講習会のねらい

- 研究会**役員**対象
- 研究会HPの運営強化
- **いつでも・誰でも・どこでも**更新を目指して
- 行事終了時に報告可能
- 行事申し込み 即 参加者一覧作成**可**
- これぞ**CMSの本領発揮**！
- ますますのHPの充実を目指して…

3年後(H16→H18)のアンケート実施



3年後(H16→H18)のアンケート実施

- 教員のスキル・関心の変化
- 共有化事業の成果？の確認
- 時代の変化を知る
- アンケート実施
 - 大阪府下全高校の地歴・公民科の教員を対象
- アンケート分析へ

初年度(3年前)のアンケートとの比較・分析

教育情報共有化促進モデル事業 アンケート(Ver0.1 040812)

		質問項目	はい	いいえ	合計	はい%
① 先生 のIT度	1	パソコンは使わない	34	319	353	10%
	2	ワードや一太郎などのワープロソフトを使って簡単な文章を書いている	339	22	361	94%
	3	パソコンを使って成績を打ち込んでいる	310	50	360	86%
	4	インターネットを毎日必ず利用する	195	162	357	55%
	5	Eメールを毎日必ずチェックする	147	210	357	41%
	6	自分のホームページを公開している	21	333	354	6%
	7	日常生活においてパソコンが不可欠である	216	134	350	62%
② 教材 のIT活 用度	1	いつも手書きのプリントを用意し、パソコンを使う必要性を感じない	23	329	352	7%
	2	配布プリント(文章のみ)は、ほとんどパソコンで入力・編集し、印刷している	285	75	360	79%
	3	教科書フロッピーなどを利用し、問題作成をしたことがある	158	200	358	44%
	4	パソコンで手に入れた情報を使い、教材を作ったことがある(インターネットから入手した情報をそのまま印刷して配布する、デジタルカメラやスキャナーで入手した画像・文章を、そのまま印刷して生徒に配布する、など)	205	152	357	57%
	5	インターネットから教材を作成する場合は、著作権に配慮しなから利用している	170	156	326	52%
	6	教室でパワーポイントなどのプレゼンテーションソフトを利用し、授業を行ったことがある	39	317	356	11%
	7	日常的にパソコンやプロジェクターを使って授業を行っている	20	334	354	6%
③ 生徒 へのIT 利用 促進 度	1	インターネットを利用した調べ学習を課したことがある	99	256	355	28%
	2	文章をワープロで書かせたレポートを提出させたことがある	59	298	357	17%
	3	生徒の発表の手段としてホームページ作成を指導したことがある	12	344	356	3%
	4	パワーポイントなどのソフトを利用したプレゼンテーションを指導し、発表させたことがある	25	330	355	7%
	5	Eメールを利用して、生徒にレポート提出をさせたり連絡をおこなったりしたことがある	22	333	355	6%
	6	自分のHPを教材や生徒からの質問に利用している	5	349	354	1%
④ 職場 のIT活 用支 援体 制	1	職場の自室に自分が使えるパソコンがある	274	81	355	77%
	2	職場で自由に使えるパソコンは、学校の所有物である	283	71	354	80%
	3	職場で自由に使えるパソコンは、私物である	279	78	357	78%
	4	職場でパソコンを使用する際の環境が整っていないと感じている	180	170	350	51%
	5	気軽にパソコン操作について尋ねる人が近くにいる	307	46		

アンケートの分析

《先生のIT度》

- パソコンを使用しない先生の割合(10%→10%)

《教材のIT活用度》

- 配布プリントのPC編集(79%→85%)
- 日常的なPC利用の授業(6%→7%)

《生徒へのIT利用促進度》

- インターネットを利用した調べ学習(28%→36%)
- パワーポイントを利用したプレゼンテーション(7%→9%)

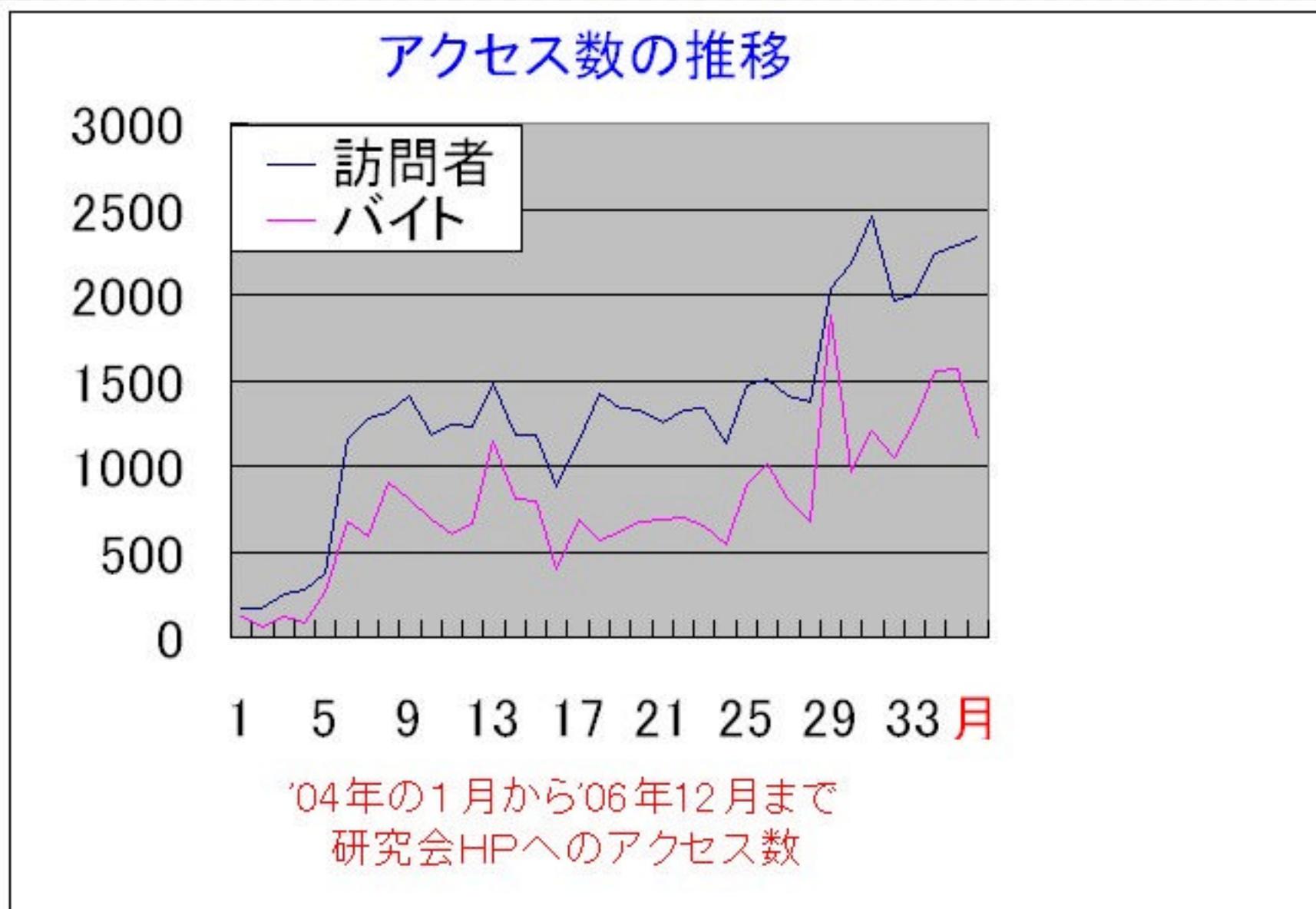
平成18年度行事運営にあたって

- 気軽に行事を企画していく。
- 過去の受講者に通知。リピーターを集める。
- 過去の受講者の中から講師を依頼。
- 地道な活動・こまめな連絡
- デジタルよりアナログ？？？

3年間でHPは、

- 画像コンテンツ 3500枚を越える
- サーバー容量 200MB→2.5GB
- 行事予定／報告
- 指導案、リンク
- 標準問題のダウンロード(パスワード方式)
- アクセス数の増加

3年間の月別アクセス数の推移



これからの課題

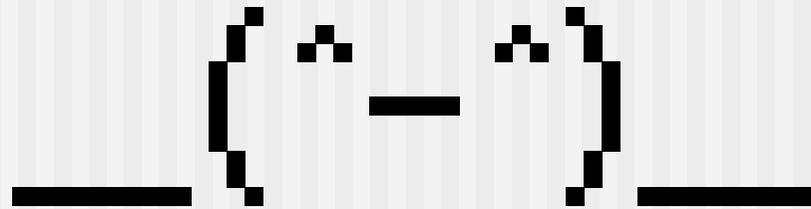
- ホームページのより一層の活用
- PC一人一台時代への対応
- 若手教員の育成
- 研究会のコミュニティ維持発展の手段として

色々おおきに(ありがとうございました)

- 文部科学省
- 大阪府教育委員会
- 大阪府教育センター
- (株)三菱総合研究所
 - 社会情報通信研究本部
 - ラーニングイノベーション研究グループ
- NPO法人 MEF

さいごまで聞いてもろうて…

おおきに



大阪府高等学校社会科(地歴・公民)研究会